

ほけんだより（臨時号）

川口市立芝西中学校 保健室 令和2年12月23日発行



先般、県内の公立学校において、同一校から30人を超える感染者が発生する事例が確認されました。これまでも本県においては、校内で複数の感染者が発生する事例が確認されており、その多くは、食事やマスクを外しての活動による感染が疑われています。

また、冬季休業期間には、児童生徒が外出する機会も増えることが見込まれます。

新型コロナウイルス感染症の拡大が続く中、年末年始に向けて、年末年始期間における感染症拡大を防ぐためには、家庭内における感染防止対策も極めて重要です。次に掲げる事項について、特に留意しましょう。

（1）日常生活

- ア 十分な睡眠とバランスの良い食事をとり、免疫力を保つこと。
- イ 帰宅時及び食事前など、石けんと流水によるこまめな手洗いを徹底すること。
- ウ 室温低下による健康被害が生じないよう、暖かい服装を心掛け、常時換気と適切な加湿に努めること。

（2）外出・買い物

- ア 外出前における検温などの健康観察を徹底すること。なお、発熱等の風邪症状がみられる場合は、外出しないこと。
- イ 公共交通機関を利用する時は、マスクを着用し、会話を控えること。
- ウ 接触確認アプリ（COCOA）及び埼玉県 LINE お知らせシステムを積極的に利用すること。

（3）外食・会食

- ア 彩の国安心宣言をしているなど、感染対策が適切に行われているお店の利用を心がけること。
- イ 食事中の会話は控えること。
- ウ 少人数・短時間での実施とすること。

（4）年末年始の過ごし方

- ア 家族以外との不要不急の外出等は、当面の間、可能な限り控えること。
- イ 感染症対策が十分にとられていない施設・イベントの利用は避けること。
- ウ 帰省及び家族旅行等の際は、混雑する場所や時期を避けること。

